

とうやま



新しい年を迎えて
校長 今村 宗一郎

令和8年(2026年)がスタートしました。今年が、皆様にとって幸多い年になりますように謹んでごあいさつ申し上げます。

年の初めに初詣に行かれた方もいらっしゃると思います。「こんな年になりますように」「こんな願いが叶いますように」などと今年一年がよい年になるようにと願ったことでしょう。(私も初詣で、そのようにお願いをしました)しかし、「願いを叶えてくださいとお願いするものではない。」という話を聞いたことがあります。それでは、どのような気持ちでお参りするのでしょうか。実は、「願いを叶えるために私はこんなことをがんばりますから、どうぞお力添えをください。見守ってください。」と自分の誓いを立ててお願いするのだそうです。何事も他人任せで「誰かが叶えてくれる」「いつかうまくいくのを待つ」という考え方ではなく、自分が願うことは自分でやる決心をして自分でやりきろうと思うこと、自分でうまくいくように考え、実行することが大事ということなのでしょう。「一年の計は元旦にあり」という言葉がありますので、自分なりの誓いを立ててからお参りするとよさそうですね。

また、今年は午年(うまどし)です。「人間万事塞翁が馬」ということわざがあります。『昔、中国の塞翁という人が飼っていた馬が逃げたため、人々が気の毒がると、塞翁は「そのうちに福が来る」と言い、その馬が駿馬を連れて戻ってきたため人々が祝うと「これは不幸の元になるだろう」と言った。つまり、幸せが不幸に、不幸が幸せにいつ転じるかわからないことから、安易に喜んだり悲しんだりするべきではない』と言うことのたとえです。

今年の誓いを立てていない人は、まだ1月ですので、今からでも今年の目標をたて、一喜一憂せずに、しっかりと地に足をつけ、確実に目標に向かって努力してほしいと思います。

皆さんにとって、今年一年、全てがうまく行く年になることを願います。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



1/10 家庭教育学級(親子餅つき)



1/16 研修部による読み聞かせ



1/20 島唄練習(発表は2/27!)



読み聞かせ、授業参観、学校保健委員会へのご参加ありがとうございました。

16日(金)の授業参観・学校保健委員会には、多くの保護者の皆様に参観していただき、ありがとうございました。

また、昼休みに実施したPTA研修部員の皆さんによる読み聞かせ(1~3年生)は、温かい雰囲気の中、充実した時間となりました。研修部の皆さんありがとうございました。

学校保健委員会では、奄美圏地域リハビリテーション広域支援センターの理学療法士、津田ゆう妃先生に「姿勢をつくるカラダのしくみ」と題し、体の姿勢と脳の働き、睡眠、幸せホルモンのつながりなど、成長期の子どもと体のことについてお話していただきました。「ビジョントレーニング」などの体験もまじえ、参加者も体を動かしながら楽しく学ぶことができました。

今後の学校・家庭での子どもたちとの関わりに生かしていきたいものです。

表彰関係

- ◆JA共済小・中学生作品コンクール ポスターの部
【佳作】1年 有川 有珠
- ◆第59回鹿児島県愛鳥週間作品コンクール
【入選】5年 伊藤 律
- ◆ハブ咬傷予防ポスターコンクール
【入選】1年 海津 壮志
- ◆龍郷町 短歌・俳句・川柳コンクール
短歌の部【優秀賞】6年 岩元 羽優
俳句の部【優秀賞】4年 岩切 琉
【入選】5年 横尾 碧人 1年 山名 奏一
川柳の部【奨励賞】6年 則岡 那奈

龍郷町読書奨励賞受賞おめでとう(18名)

24日(土)に龍南中で行われた表彰式で表彰されました。

なお、2年生の岩崎結華さんは、読書感想文の部で「最優秀賞」を受賞し、参加者・来賓の前で堂々と受賞作品を発表しました。

また、1年生の山名奏一さんも、「暗唱の部」代表として、「いのち りすとくり」を情感たっぷりに暗唱することができました。

これからも読書活動に親しみ、心の栄養をたっぷり蓄えましょう。

2月行事予定		
2	月	SSW
5	木	委員会活動(9)(3年生見学) PTA役員会⑥
6	金	いい歯の日
10	火	新1年生体験入学 新1年生入学説明会
12	木	クラブ活動⑦(3年生見学) SC相談日(9:00~12:00)
13	金	5時間授業 キビ倒し(4・5・6年 総合)
14	土	★土曜授業
17	火	高齢者との交流(3年 社会)
18	水	いい歯の日 黒糖作り②③(5年 総合)
19	木	たつせっ子会議/緑化活動
20	金	SSW 学校関係者評価委員会・学校評議員会
22	日	家族読書の日
26	木	クラブ活動⑧(評価)
27	金	5時間授業 授業参観・学級PTA・PTA専門部会 家庭教育学級閉鎖式
3月行事予定		
3	火	SSW
5	木	委員会活動⑩
6	金	6年生を送る会 お別れ遠足・たつせ弁当の日
9	月	いい歯の日 卒業式練習①② こころの劇場【ミュージカル鑑賞】(5・6年)※予定
11	水	卒業式練習②②
15	日	家族読書の日
16	月	卒業式練習(3)② SSW
18	水	いい歯の日 卒業式予行②③
19	木	卒業式練習(予備日)
22	日	PTA送別会
23	月	24(火)と校時入替 卒業式準備⑤⑥(4・5年)
24	火	23日(月)と校時入替 第78回卒業式
25	水	修了式 大掃除 離任式
26	木	PTA会計監査

SSW, SC への相談を希望される方は、学校にお知らせください。時間調整いたします。



学年	多読の部		詩の暗唱朗読の部		読書感想文の部	
	児童	学年	児童	学年	児童	学年
1	山田 優雅	1	山名 奏一	1	有川 由珠	
2	外園 和奈	2	伊地知 結衣	2	岩崎 結華	
3	碓山 一禾	3	田畑 心千海	3	徳 虹心	
4	最上 愛奈	4	水間 葵	4	村上 泰佑	
5	伊藤 律	5	平田 萌峰	5	郡山 柚子季	
6	森田 晴翔	6	岩崎 聖都奈	6	蘇畑 いろは	

令和7年度 龍瀬小学校 2学期学校評価 62名回収 ご協力ありがとうございました。

学校教育目標「自ら気付き、考え、行動できる心身ともにたくましい龍瀬っ子の育成」をもとに、校訓「正しく・強く・美しく」の視点で評価し、その結果から3学期以降の取組を検討しました。
 評価判定《 4：よい 3：ややよい 2：やや不十分 1：不十分 》 ※ 質問項目を抜粋しています。

【児童】 高評価【ピンク】：3.6以上 低評価【黄】：3.2未満

番号	質問	1学期	2学期
【正しく】 自ら学ぶ子ども（自立） 【確かな学力向上に向けた指導】			
3	授業中、自分の考えを友達や先生に伝えることができていますか。	3.0	3.0
6	家で宿題や予習（次に学習するところを前もって勉強すること）などの勉強をしっかりとっていますか。	3.1	3.1
7	進んで読書をする事ができていますか。	3.0	3.1 ↑
【美しく】 心豊かな子ども（共生） 【生徒指導】			
8	学校に行くのが楽しいですか。	3.1	3.4 ↑
9	先生方は、あなたの話をよく聞いてくださいますか。	3.5	3.7 ↑
10	先生方は、悪いことをした時、きちんと注意してくれますか。	3.6	3.7 ↑
14	すばやい行動（3分前集合）ができていますか。	2.6	3.1 ↑
17	学校や地域のために、進んでよいことを行っていますか。（ボランティア活動など）	3.0	3.0
【強く】 たくましい子ども（挑戦） 【保健・安全指導】			
20	毎日、安全に気をつけて行動できていますか。	3.4	3.6 ↑
23	給食では、好き嫌いをせずに、自分で食べられる量を残さずに食べられていますか。	3.1	3.4 ↑

【職員】 高評価【ピンク】：3.1以上 低評価【黄】：2.6未満

番号	評価項目	1学期	2学期
【正しく】 自ら学ぶ子ども（自立） 【確かな学力向上に向けた指導】			
2	見通し（学習の手順・方法、活動時間等）をもたせる授業実践ができましたか。	2.9	3.1 ↑
7	ICTの活用に努めましたか。	2.9	3.1 ↑
10	「家庭学習マイゴールチャレンジ」の実現を目指し、家庭学習の質・量の工夫や見届け・励まし、保護者との連携ができましたか。（学年×10分+20分）	2.5	2.9 ↑
【美しく】 心豊かな子ども（共生） 【生徒指導】			
12	人権同和教育を基盤とし、児童一人ひとりを大切に、互いを認め合う学級経営が行われていますか。	3.1	3.2 ↑
13	子どもが自己肯定感をもてるように、「認め・ほめる」指導に努めましたか。	3.1	3.1 ↑
17	学級活動において、学級や学校での生活をよりよくするため、話し合い活動や合意形成後の実践に、自主的、実践的に取り組むよう指導ができましたか。	2.4	2.9 ↑
18	児童会活動やクラブ活動において、学校生活の充実と向上や個性の伸長を図るため、異年齢の児童同士で自主的、実践的に取り組むよう指導ができましたか。	3.1	3.2 ↑
20	地域の自然や文化、人材等を適宜授業等に生かすことができましたか。（地域素材の教材化、島唄、島口等伝統文化の伝承活動等）	1.9	2.9 ↑
【強く】 たくましい子ども（挑戦） 【保健・安全指導】			
22	交通・水難事故防止、不審者対策等に関する指導を随時行い、安全指導の充実が図られましたか。	3.3	3.3
23	体力テスト等の結果をもとに、学級全体及び個々の児童の実態をふまえ、体力向上を推進することができましたか。（一校一運動「ランニング・縄跳び」「チャレンジかごしま」等）	2.4	2.8 ↑
【その他】			
26	円滑な校務運営のために、確実な報告・連絡・相談と連携・協力を努めましたか。	3.4	3.2 ↓
28	積極的な情報交換や相談・連絡・助言等を通して保護者との信頼関係づくりに努めましたか。	3.0	3.2 ↑
29	自分で決めた「ITRY」の実践に努めましたか。（業務改善）	2.8	3.2 ↑
30	学校職員としての自覚を持ち、不祥事防止や信頼される言動に努めましたか。	3.5	3.4 ↓

【保護者】 高評価【ピンク】：3.4以上 低評価【黄】：3.0未満

番号	質問	1学期	2学期
学校や教職員の取組について			
1	学校は、龍瀬小学校の教育方針を学校だよりやPTA総会などにおいて、分かりやすく説明をしていますか。	3.7	3.6 ↓
2	学校は、「分かった」「できた」を実感できる授業の実践を行っていますか。	3.7	3.7
3	学校は、お子さんに集団生活の意義を理解させ、思いやりのある学級づくりに取り組んでいますか。	3.7	3.7
4	学校は、いじめ防止の取組を行っていますか。	3.6	3.5 ↓
5	学校は、地域のよさ（自然、歴史、人材等）を生かした特色ある教育活動に取り組んでいますか。	3.6	3.7 ↑
6	学校は、お子さんへの安全指導、安全対策を行っていますか。	3.7	3.7
7	学校は、お子さんの体力の向上や健康の増進に向けた取組を行っていますか。	3.7	3.8 ↑
8	学校は、お子さんの学習や生活の様子などを、学級通信や連絡帳、電話などで保護者に伝えてありますか。	3.7	3.7
9	学校は、保護者の相談や意見などを聞き、応えていますか。	3.8	3.7 ↓
家庭での取組について			
【正しく】 自ら学ぶ子ども（自立） 【確かな学力向上に向けた指導】			
11	お父さんの家庭学習の様子を見届けていますか。 ※ 目安は学年×10分+20分。 低学年…30～40分、中学年…50～60分、 高学年…70分～90分。	2.8	2.6 ↓
12	お父さんは、家庭で音読や読書をしていますか。	3.1	2.8 ↓
【美しく】 心豊かな子ども（共生） 【生徒指導】			
13	お父さんは、学年・学級の子とも仲良く、楽しく元気に学校生活をおこなっていますか。	3.7	3.7
15	お父さんは、ていねいな言葉遣いが身に付いていますか。	2.8	2.8
16	お父さんは、学習用具や身の回りのものなどの整理整頓ができていますか。	2.3	2.5 ↑
17	お父さんは、家族の一員として、自分から進んで行動していますか。（家事、手伝い等）	2.8	2.8
【強く】 たくましい子ども（挑戦） 【保健・安全指導】			
19	お父さんのメディア利用（テレビ、ゲーム、インターネット等）に際して時間等の約束があり、それを守らせていますか。	2.8	2.7 ↓
20	お父さんは、安全に気を付けて生活していますか。（交通事故、水難事故、不審者等）	3.4	3.5 ↑
21	お父さんは、外で元気よく遊んだり、体力づくりに取り組んだりしていますか。	3.3	3.4 ↑
22	お父さんは、徒歩で登下校していますか。	3.3	3.8 ↑
24	お父さんの健康診断結果などを見た後、治療が必要な場合は通院させましたか。	3.5	3.4 ↓
25	お父さんは、家で、嫌いな物であっても残さず、適切な量を食べていますか。（偏食、少食、遅食など）	2.9	2.9

ご家庭や地域で気になることや相談したいことがありましたら、ご自身のお子様のこと以外でも、いつでもご相談ください。子どもたちのよりよい成長のために一緒に歩んでいきたいと考えています。

【学校評価の結果を受けた3学期の重点取組事項】

- 学力向上支援の強化
 学年の締めくくりである3学期を迎えるにあたり、学習内容がさらに困難化・複雑化していきます。
 学習の積み残しが、学習意欲の低下につながらないようにするためにも、「分かる・できる」を実感できるような指導をさらに強化していきます。
 学年や内容に応じて、複数体制での指導や少人数指導なども取り入れていきます。
- 家庭学習支援の強化
 学習内容の定着には、家庭での学習（特に復習）が必須です。今後とも家庭と連携した取組を継続していきます。
 保護者に対し、学年ごと、教科ごとに「どのような家庭学習をすべきか」具体的な方法や量を提示し、お子さんの学習へのかかわりかた、働きかけ方についてサポートしていきます。
 「子どもにどのように教えたら良いのか分からない」「自分達の頃と違う」という声も聞きます。ぜひ担任にご相談ください。
- 「一歩を踏み出す」ための働きかけ
 苦手なことや、面倒くさいことに対して、「やろう」という気持ちはあっても、なかなか一歩を踏み出せない子どもたちもいます。教師の働きかけだけではなく、子どもたち相互の集団の力を信じ、行動化を促します。
 そして、結果だけでなく、「できた自分」「やろうとした自分」に誇りをもてるようにしていきます。